

「世界の窓から」
ーチュニジア便りー

食品流通アドバイザー

「食品産業関連技術懇話会」代表幹事*

技術士〔経営工学部門・農業部門〕

田中技術士事務所 代表 田中好雄



1. チュニジアの概要

チュニジアと云うとあまり聞きなれない国と思われている。北アフリカの地中海に面した小国で周りをアルジェリアとリビアに囲まれた北海道を2つ合わせた程度の面積に、1千万人のイスラム教徒が生活しており、北部は北海道に似た広大な農牧畜地帯、南部はサハラ砂漠などの観光地で、首都チュニスに人口が80万人、商店、オフィス、中小の工場が林立し高速道路が北・西・南方向に伸びている。気候は地中海性で冬は10℃以下、夏は30℃以上の気温になり時折強風が吹き付ける。主な産品は原油、燐・鉄鉱石、亜鉛、鉛、塩、オリーブオイル、デーツ、小麦、大麦、グレープフルーツ、トマト、イカ、タコ、マグロなどで、国民一人当たりの収入は年間4,000USドルに達する。国民の生活はのんびりしており昼は2時間の休憩を取り、街のカフェでのんびりとジャスミン茶を楽しむ光景に出会う。また、晴天の日のチュニジアンブルーの空の色が印象的である。

この度、ODA（政府開発援助）の仕事でチュニジアのチュニスに滞在し、企業の抱える課題の抽出、技術移転、人材育成、改善活動や農産物展の見学、異文化の収集などを交えて自ら感じたことを述べてみたい。

2. 歴史

チュニジアの歴史はBC 9世紀の都市国家カルタゴとしての繁栄に始まる。その後AC146年ローマ帝国に征服され、7世紀にアラブ人の侵入、イスラム文化の導入、1574年オスマン帝国の属州、1881年フランス保護領となり1956年に独立し今日に至る。したがって、イスラム教徒が大部分を占め、アラブ人によるアラビア語とフランス語が公用語として広く用いられている。そしてチュニスから車で1から2時間走ると世界遺産として名高い「カルタージュ」や「ドウガ」の遺跡があり、市内のバルドー博物館には当時の面影を残す遺品が展示されている。

3. 産業構造

チュニジアの主な産業は自動車部品・機械・電気電子製品の組み立て加工、セラミクス、繊維製品、包装材料、食品加工など多岐にわたりEU・中東への輸出と内需に備えている。

主要産品であるオリーブの栽培が盛んであり、首都圏を外れると至る所にオリーブの木が見られる。スペイン、イタリア、ギリシャに次いで世界第4位の生産量を誇り、170万ヘクタールの栽培面積（世界の20%を占める）で年間の生産量は20万トンに上る（世界の生産量の5%を占める）。そして生産された70%以上のオリーブオイルがEU諸国などへ輸出されている。



オリーブの木（ハマメット）

オリーブの木は荒れた土地にも生育し、一旦実を付けると100年間続けて収穫が可能であるといわれている。

4. 市民生活と今後

チュニジアはイスラム圏でありながら、スーパーマーケットで酒類の販売が金曜日を除く午後1時以降可能であり外国人にとっては有難いことで、ホテル、一部のレストランでもビール、ワインなどの提供がある。また、女性も開放的で肌を見せることにあまり抵抗がないようで時代の流れを感じさせる。

そして、開発途上国特有の環境・廃棄物問題が至る所で見られ、市民はゴミを平気で道路に捨て、郊外ではビニールシートやビン、カン、プラスチックなどが散乱している。フットボールが市民の楽しみの一つで、試合の放映があるときはレストランのTVの前には多くの人々が詰めかけ異様な熱気を感じられる。

チュニス市内は自動車の往来が頻繁で、交通ルールなしの運転マナー、両側駐車、信号が変わると即警報を鳴らすなど等危険極まりない状況に度々遭遇した。

今後、チュニジアに期待される課題としては「製品の品質と生産性向上」、「人材育成」と「経営体質の改善」などであり、かつて日本が経験した高度経済成長期の息吹を感じ取った次第である。



チュニジア産オリーブオイル（農産物展）

◇ 引用文献

- 1) www.mofa.go.jp/mofaj/area/tunisia/index.html
- 2) www.tunisia-oliveoil.com

* 「食品産業関連技術懇話会」とは

社団法人 日本技術士会の登録グループで20名の技術士から構成されており、農業、水産、畜産、生物工学、経営工学、機械各部門の専門家が農林水産省、(独)農林水産消費安全技術センターとの定期会合・見学会、農林水産省関係機関誌などへの投稿、食品事故に関する信頼回復のためのセミナー実施、地方活性化、中小企業支援、食品産業技術開発の方向性の検討などの活動を推進している。

食品流通アドバイザー

田中技術士事務所

TANAKA Int'l. Professional Engineer Jp. Office

代表 田中 好雄

Representative Yoshio TANAKA

Food Packaging & Logistics

QMS/EMS/FSMS Auditor

HACCP Expert

技術士（経営工学部門・農業部門）

TEL/FAX：03-3329-2043

e-mail：cetanaka@mb.infoweb.ne.jp

URL：<http://homepage3.nifty.com/tanakace/>

了